

## (別紙)質問回答表

質問内容		回答
<b>■ サウンディング調査に関する質問</b>		
1	本調査でのヒアリング結果、質問はいつ頃どのように公開されますか。また公示のタイミングなどお示しください。	ヒアリング結果については参加者に項目ごとに公表可否を確認のうえ、速やかに市のHPにて公開致します。 なお、参加者名やノウハウに関する詳細な提案内容は非公開と致します。 公示時期について現段階で明確にお示しすることはできませんが、今回のサウンディングを参考に、準備が整い次第実施したいと考えております。
<b>■ 「(仮称)泉佐野・EXPO EXPO事業に関する質問</b>		
1	泉佐野EXPOは「りんくうタウンを中心としたイベントの総称」とあるが内陸部(近隣でいうと泉佐野駅周辺、広域には犬鳴山などの温泉地まで含めた全域)との運動性や送客についてどのように考えていますか。	りんくうタウンを中心とした事業構築を前提としていますが、本市では、市域全体の活性化や誘客も課題でございますので、りんくうタウン以外のエリアを含むようなご提案も歓迎致します。
2	事業のスケジュールについて、万博開催期間中の2025年4月13日からスタートの184日間でしょうか。それとも機運醸成のため前年度を跨ぐものでしょうか。	2025年4月13日から大阪・関西万博が開催されますが、特産品相互取扱協定先等との連携事業や花火実施に必要な事前業務については、前年度の比較的早い時期に事業を開始する見込みです。
3	事業費についてお示しください。	現時点で予算規模の想定はできておりませんが、約6カ月のイベント開催期間や相当回数の花火を打ち上げることを踏まえ、億単位の予算感と捉えています。
4	丸かじりJAPAN協定先への依頼は誰が行いますか。	協定先への出展依頼等は泉佐野市が行います。
5	同種事業・催しものはございますか。	特に予定している事業はございません。
6	周辺市町村との連携は想定していますか。	想定していませんが、事業効果が高まるようなご提案は歓迎します。
7	事業利益を運営事業者の収入とすることは可能でしょうか。	地方自治法(統計予算主義の原則)に照らし合わせますが、業務スキーム検討の中で判断致します。
8	企業間で繋がりの場の提供は可能でしょうか。	希望があった場合、相手方の意向確認のうえお繋ぎすることが可能です。
9	博覧会協会、大阪府・大阪市万博推進局等との連携を検討していますでしょうか。	(仮称)泉佐野・EXPO EXPO事業は本市の単独事業でございますが、必要に応じて、連携したいと考えております。
<b>■ 打上げ花火に関する質問、その他</b>		
1	大阪府で煙火打上げには、最低半径100mの敷地が必要かと思われますので考えをお示しください。	海上または防波堤からの打上げことでクリアしたいと考えています。
2	海上の場合は台船代が別途必要かと考えますが、承知していますでしょうか。	承知しております。
3	万博開催期間中、毎日花火を打上げることに対する近隣住民への花火音の対応は考えていますでしょうか。	毎日ではなく、週末の花火の打上を想定しています。但し、頻度につきましては他イベント等の運動性や費用等を踏まえて検討致します。また、1回あたり長時間の花火は現在想定しておりません。
4	万博開催期間中の交通、観客への対応についての考えをお示しください。	関係機関と協議の上、必要な対策を実施する必要があります。関係機関との協議は受託者が中心となって協議を行っていただきます。
5	受託者が府営りんくう公園使用を本事業で使用する事となった場合、営業補償についての考えをお示しください。	使用させていただくこととなりました場合、規定の使用料を府営りんくう公園に対してお支払いするものと考えています。